

# 来たらどうする!? 南海地震

## 開催にあたり

ロータリークラブは、世界に120万人の会員をもつ世界最大の奉仕団体で、その構成員（ロータリアン）は、地域社会への貢献と平和な世界の構築を目的として活動しています。社会奉仕活動も、その一つで、よりよい社会・平和な社会・安全と安心と健康な社会づくりを目指しています。

今回「泉佐野ロータリークラブ」は、地域社会の安全・安心を強く意識し、近未来というより、ここ数十年、あるいはもっと早く起ころるかもしれない「南海地震」について最新の知識を得、みんなで考え、討議し、大災害により上手に対処し、より優しく対応できる地域社会の構築が大切であると考え、「来たらどうする、南海地震」を開催します。

皆様方のご理解、ご協力を頂きともに安全、安心の住み良い地域づくりに邁進しようではありませんか。

平成20年2月2日 泉佐野ロータリークラブ会長 大工 貞晋

## 基調講演講師紹介



### ■ 尾池 和夫先生 1940 東京生まれ

京都大学総長、科学技術・学術審議会臨時委員、  
国立極地研究所評議員、地震学会委員長、地震予知連絡委員、  
日本学術会議地震学研究連絡委員会委員長、  
京都市防災会議専門委員など  
著書／「新版 活動期に入った日本列島」「急性心筋梗塞からの生還」、「俳景1」「俳景2」「俳景3」など



### ■ 谷川 三郎先生

昭和34年3月 大阪市立大学工学部土木工学科を卒業され、  
同年4月芦屋市役所に勤務、以来、下水道課長、下水処理場長、  
都市計画部長、開発事業部長、建設部長を歴任され、平成9年  
芦屋市役所を退職、平成10年7月からは、芦屋市震災復興区画  
整理審議会委員に就任され、現在は人と防災未来センターの  
語り部としてもご活躍されており、全国各地で多数の講演を行われております。

# 来たらどうする!? 南海地震

## 小ホール

## プログラム

PM 0:00 開 場

PM 1:00 開 会

開会にあたり

実行委員長 泉佐野ロータリークラブ副会長 南 慎一  
挨拶 泉佐野ロータリークラブ会長 大工 貞晋

PM 1:10 第1部 基調講演「地震を知って震災に備える」

講 師 京都大学総長 尾池 和夫 先生

PM 2:40 \_\_\_\_\_ 休 \_\_\_\_\_

PM 2:50 第2部 「阪神淡路大震災の経験～語り部～」

講 師 谷川 三郎 先生

PM 4:00 閉会の挨拶

実行副委員長 泉佐野ロータリークラブ 大野 浩

## ギャラリー

地震関係グッズ・資料展示

AED実習コーナー（参加制限あり）

## 生涯学習センター前広場

起震車体験（参加制限あり）

泉佐野ロータリークラブ